耕そう、大地と地域のみらい。

JA山口県

JAやまぐちけん

未来・幸せ・真心をつなぐ

2025
12
[vol.80]

トピックスで2025年を振り返る

農スマイル／なるほど営農ボックス／統括本部だより
レシピ／直売所おやつめぐり ほか

https://www.ja-ymg.or.jp/

JA山口県　検索

第50回 ごはん お米とわたし

作文・図画コンクール

山口市のＪＡビルで10月11日、「第50回ごはん・お米とわたし作文・図画山口県コンクール」の表彰式を開き、受賞者、関係者ら約50人が参加しました。

このコンクールは、ＪＡグループの「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、次代を担う子どもたちに、農業に対する理解や関心を深めてもらおうと毎年開催しています。審査には、県教育庁や山口大学教育学部の教授らがあたり、入賞作品20点を選びました。

今年度は、県内小・中学校から作文部門２０６点、図画部門１１０点の応募があり、作文部門の最優秀賞は山口大学教育学部附属山口中学校２年の瀬笑子さん、図画部門の最優秀賞は下関市立小月小学校２年の平田杏さんが受賞しました。

入選作品の内、「最優秀賞」「優秀賞」「優良賞」に選ばれた15点は、県推薦作品として全国コンクールへ出品されます。

作文部門　最優秀賞

「お米はタイムマシン」

山口大学教育学部附属山口中学校 2年
瀬（せ）　笑子（にこ）さん

お米。それは、私たち日本人が、古くから生活や経済の中心にしてきたとても親しみのある食べ物です。

お米の歩みに思いをはせて、お米を食べると、私たちと同じように、お米を食べていた先人たちの記憶の中へとタイムスリップします。

一口目。私は、稲作が伝わったばかりの弥生時代にいました。みんなで協力しながらお米を作り、高床倉庫などの知恵と工夫のつまった建物で、お米を守っていたこの時代のお米からは、当時の人々のお米に対する〝愛〟が伝わってきて、とても温かい気持ちになります。

二口目。私は、まさに今、合戦を終えたばかりの戦場にいました。そうです、戦国時代です。調べによると、関ヶ原の戦いの後も、お米が食べられていたそうです。

負けてしまうかもしれない、いや、最悪の場合死んでしまうかもしれない、そんな極限状態から開放された後の兵士たちの思いを想像すると、優しい甘さをより一層感じ、温かな空気に包まれました。兵士たちは、一口食べるごとに生きていることの喜びを感じたことでしょう。

三口目。今度は庶民にもお米が広まった、江戸時代の町民になっていました。

しかし、当時の人々にとって白米は貴重で、特別な日にしか食べることのできないご馳走でした。「ひなまつり」「端午の節句」「七夕」「十五夜」「七五三」「お正月」「結婚」など、おめでたい日にのみお米を食べるというのも、特別感があり、現代に至るまで、お米の存在は日本人のお祝いの象徴となりました。私も思わず、「おめでとう！」と、言いたくなってしまう味でした。

四口目。私は、お米自体が不足していた戦時中にいました。食料も少なくなり、配給制で生活必需品が与えられていたこの時代、そんな中で手に入った一袋のお米。当時の人達には、白くて、美しく輝くお米が、一筋の光に見えたことでしょう。私も、いつものお米がより一層きれいに見えました。

今、安全で明るい家の中で、お茶碗いっぱいのお米が食べられるということに、改めて喜びを感じることができました。

遠い昔、稲作が伝わった時代から受け継いできたお米への愛、安心感、特別感、ありがたみを、私たちは知っています。だからこそ私たちには、お米を未来へとつないで行く使命があるのです。

しかし近年、日本人の米離れが進んでいます。今は昔に比べて、米の消費量が下がってきています。このまま私たちがお米を食べなければ、お米の素晴らしさが、未来に伝わらなくなってしまいます。そうなると、先人たちの努力やお米に対する思いまで、消えて忘れられてしまいます。

いつの時代も、私たちの生活を支えてくれたお米。風邪の時はおかゆで栄養補給をし、部活で疲れた体にはおにぎりが染みました。そんなエネルギーの源であるお米が、忘れられていいはずがありません。

先人たちから受け継いだこのバトンを、この先何十年、何百年、何千年も絶えさせることなく、繋いでいけるように、私は、過去と未来の架け橋になっていきたいです。

もしも未来の人が、私と同じように一口一口食べるごとに、過去にタイムスリップするとしたら、令和の時代を、「日本人の米離れが進みそうになったが、お米の魅力に再度気付き、お米の可能性を広げた時代」と表現してくれるように、私達の誇りを守っていきます。

図画部門　最優秀賞

「お米大好き」

下関市立小月小学校 2年
平田（ひらた）　杏（あん）さん

山口県コンクール　入賞作品一覧

作文部門

最優秀賞	山口大学教育学部附属山口中学校	2年	瀬（せ）　笑子（えこ）さん	「お米はタイムマシン」
優秀賞	宇部市立新川小学校	1年	西田（にしだ）茉侑香（まゆか）さん	「はじめてのたうえたいけん」
優秀賞	周防大島町立明新小学校	4年	向山（むかいやま）　乃葵（のあ）さん	「お父さんにおべん当を作っています」
優秀賞	周南市立周陽中学校	2年	石田（いしだ）　蒼介（そうすけ）さん	「米不足の今、考えること」
優良賞	周南市立富田中学校	1年	三戸（みと）　優花（ゆうか）さん	「お米のパワー」
優良賞	山口大学教育学部附属山口中学校	2年	中村（なかむら）　汐璃（しおり）さん	「「いつも」の風景」
入選	周南市立今宿小学校	1年	弘中（ひろなか）侑莉香（ゆりか）さん	「なつやすみのおべんとう」
入選	山口大学教育学部附属山口中学校	1年	橋本（はしもと）　拓（たく）さん	「お米の魅力」

図画部門

最優秀賞	下関市立小月小学校	2年	平田（ひらた）　杏（あん）さん	「お米大好き」
優秀賞	下関市立清末小学校	1年	中山（なかやま）　絢華（あやか）さん	「おそとでたべるとおいしいね」
優秀賞	美祢市立大嶺小学校	6年	山田（やまだ）　雪乃（ゆきの）さん	「お米を食べるとほんわかするね」
優秀賞	平生町立平生中学校	3年	金福（かねふく）　心和（ここな）さん	「幸せを、かみしめて。」
優良賞	光市立室積小学校	3年	木村（きむら）　佳奈（かな）さん	「世界一おいしいお姉ちゃんのおにぎり」
優良賞	長門市立俵山小学校	4年	藤野（ふじの）　由衣（ゆい）さん	「1つぶの愛」
優良賞	萩市立福栄小学校	5年	原田（はらだ）　愛理（あいり）さん	「みんなで作った　お米」
優良賞	岩国市立岩国中学校	2年	西田（にしだ）　光里（ひかり）さん	「幸せいっぱいのおにぎり」
優良賞	長門市立深川中学校	1年	手島（てしま）　星加（せいか）さん	「自分で食べるごはんは最高!」
入選	周防大島町立明新小学校	3年	木谷（きたに）　衣里（えり）さん	「おむすび早く食べたいな」
入選	下関市立小月小学校	5年	渡邉（わたなべ）　瑞萌（みずほ）さん	「ごはんが食べられる幸せを。」
入選	周南市立熊毛中学校	1年	片山（かたやま）　侑飛（ゆうと）さん	「和食」

第69回ＪＡ共済

山口県小・中学生 書道コンクール

ＪＡ山口県とＪＡ共済連山口は10月26日、山口市のＪＡビルで「第69回ＪＡ共済山口県小・中学生書道コンクール表彰式」を開催しました。このコンクールは、ＪＡ共済事業の意義である、互いに助け合う「思いやりの精神」を次世代に伝えるとともに、日本文化である書写教育を通じて、心の豊かさ・創造性を養うことを目的として開催しています。今年度は、県内の小・中学校から１９，２８２点の応募がありました。応募作品については県内書写教育の権威の先生方に審査いただき、特別賞18点、金・銀・銅賞54点、学校賞３校が決定しました。特別賞18点は11月の全国コンクールに出品されます。

入賞作品（特別賞18点、金・銀・銅賞54点）の展示会を、下記の通り実施いたします。ぜひお越しください。

- 令和８年１月14日(水)～１月20日(火)　シーモール下関
- 令和８年１月23日(金)～１月29日(木)　スターピアくだまつ

山口県 県知事賞

えめば

二年 山下しょう士

半紙の部

下関市立生野小学校 2年
山下（やました）　翔士（しょうじ）さん

不断の努力

六年 鎌田紗奈

条幅の部

下関市立勝山小学校 6年
鎌田（かまた）　紗奈（さな）さん

防府市西浦地区
倉重みかん園
園主 倉重（くらしげ） 宗眞（むねまさ）さん（74歳）
みかん経営
（宮川早生50ａ、大津4号20ａ、太田ポンカン10ａ）

「おいしい！」の一言のために

観光みかん園を経営するきっかけは？

高校卒業後は公務員として働き、定年退職後は親父より園地を引き継ぎました。ただそれから約1年後に親父が亡くなり、手伝い程度にしていたものの、知識や技術はまだまだ未熟でした。このため夫婦で「周防大島みかんいきいき営農塾」に参加し、1年間、知識と栽培技術の基礎をみっちり学び、みかん農家としての第一歩を踏み出すことになりました。現在、園では50ａの面積に宮川早生等約250本を栽培し、約2,000人の来場者があって、多い日では1日100人を超える方々にご来園いただいています。

除草や摘果、かん水、病害虫対策など、細やかな管理を徹底

昨今の地球温暖化による異常気象の影響は？

昨年は裏年でしたが、栽培を始めてから一番の不作でした。これは、夏からの高温、少雨乾燥の影響で、みかんの樹に過度なストレスがかかり、今まで以上に隔年結果がひどくなり、樹勢が低下し、「超裏年」になったのだと考えています。地球温暖化により、みかんの着色が遅れ、特に早生は、10月下旬に着色していましたが、ここ3年は10月の着色が十分ではなく、11月に入ってようやく十分に着色するようになりました。

今年は表年で気候にも恵まれ、仕上がりに自信

他にも直面している問題は

周防大島で開催される研修会に毎年参加しているのですが、10年前の会場は生産者でいっぱいで特に女性が多かったのですが、現在は…。これは生産者の減少と高齢化を物語っており、この問題が生産量の減少と産地維持を困難にしています。防府市柑橘部会も私も含めてほとんどの方が70歳以上の方々です。新しい担い手がいないと、産地も組織も成り立たなくなるので、担い手の育成は急務だと考えています。

みかんを通じて農業を身近に感じ、興味を持って欲しいと願う倉重さん

こだわりの栽培方法は

北大西洋の海藻「アルギット」を土壌に施用し、土壌微生物を増殖させて健康な土壌を作る技術に取り組んでいます。これはみかんの抵抗力や品質、栄養価を高め、収量増加を促す効果が期待できます。また、農薬や化学肥料の使用量を減らし、みかんが本来持つポテンシャルを最大限に引き出すこともできます。もちろんコンスタントに良品質のみかんを作ることや、異常気象に負けない樹体を作るには、基本的な栽培方法の徹底や土づくりにもこだわっていかなければなりません。

摘果作業を学ぶ西浦小学校の児童

西浦小学校で授業する倉重さん

やりがい、嬉しいことは何ですか

私の園では「みかん狩り」を親の代から50年以上にわたって行っています。一般の人だけでなく地元の小学生や保育園、幼稚園、様々な施設の方々も来園され、みかん狩りを楽しんでいます。皆さん楽しんで喜んでいただき「甘酸っぱくておいしい」、「持ち帰ったみかんを家族と食べるのが楽しみ」、「来年も絶対にきます！」と言ってもらえると、今までの苦労が全て報われた気がします。大変な作業も全ては「おいしい！」の一言で吹っ飛びますね。

今後の目標は？

担い手を掘り起こし、育成することに力を入れたいと考えています。新規就農者の就農に力を入れていましたが、定年退職者や親からの継承者といった就農者に対しては、余り手がかけられていませんでした。園地をはじめ設備もあるので、これらの財産を活用して、新たにみかん栽培に取り組む人の育成をしたいと考えています。

また、今年から繁忙期の収穫・出荷の人手不足解消に向けて農福連携の可能性を検討中です。収穫は観光農園が終わった12月1日から始まるのですが、12月は宅配や出荷業務が重なり、早生は収穫しても選別が追い付かず、出荷できないという課題を抱えています。人手が足りず困っていましたが、農福連携の話を聞いて心強く感じました。課題解決に向けて働き手の確保に期待し、関係者と連携して取り組んでいきます。

そらまめ

そらまめは、豆の莢が空に向かって伸びることから、そらまめと呼ばれるようになりました。また、蚕を飼う初夏に収穫をむかえるそらまめは、莢の形が蚕に似ていることから「蚕豆」とも呼ばれます。

●作型

そらまめには、春播き栽培と秋播き栽培があります。春播き栽培は東北以北及び高冷地で、秋播き栽培は関東以西で行われます。

「秋播き栽培」温暖地では畑に直接種を播く直播き栽培で大丈夫ですが、適期に種蒔きが出来ない場合には、苗床やセルトレイ等に種を播いて苗作りを行い、植え付けることもできます。

●圃場準備

連作障害が出るためマメ科の野菜を3年～4年作付けしていない場所を選びます。種播きの2週間以上前に完熟堆肥・苦土石灰・元肥を施して良く耕し、植幅50cm～60cmの畝を立てます。畝の高さは10cm～15cm位が良いですが、排水の悪い圃場では、もう少し高い畝を立てると良いです。

施肥例　(kg/a)

資材名	基肥	追肥(1回目)	追肥(2回目)
完熟堆肥	200		
苦土石灰	10		
苦土有機入化成A801	10	3	3

●播種

直播

深さ3cm程度の穴をあけ、1ヶ所に2粒の種を1cm程度の間隔を取って横並びにし、株間は30cm～45cmの一条植えにします。種は「お歯黒」と呼ばれる横の黒い筋の部分を斜め下にして土に押し込み、厚さ2cm程度の土をかぶせ手でごく軽く押さえます。

ポット育苗

直径9cmのポリポット等に1粒播きとし、お歯黒を斜め下に向けて土に押し込みます。種の頭部がほぼ隠れるくらいまで押し込んだら、水やりをして薄く土をかけます。種播き後、5日～7日後に発芽します。

●定植（ポット育苗の場合）

育苗して20日頃に本葉が2枚～3枚になるので定植します。深植えを避けて、畝面と同じ高さになるようにポットがすっぽり入る位の植穴をあけ、根鉢を崩さないように注意して植えます。天気が良く、風の弱い日に植え付け、その後しっかりと水をやります。

※植え付けが遅れて苗が大きくなると、植え痛みしやすいので注意してください。越冬する時の本葉数が5枚以上になると、耐寒性が弱くなり寒害を受けやすくなります。

●防寒（冬越しの工夫）

12月に入ったら、寒さ除けにワラを敷きます。また、不織布のトンネルで覆うのも良いです。

●整枝・土寄せ・追肥

2月下旬～3月上旬頃に防寒資材を外し、開花始めの頃に太い枝を6本～8本残すように整枝します。追肥として化成肥料を施用します。その後、株元が隠れるくらい（10cm程度）に土寄せをします。冬季は乾燥しやすいので、たっぷり水やりをします。

●摘芯

開花して莢が肥大するにつれて、草丈も伸びてきます。草丈が1.5m程度になったら莢の肥大を促進させるために先端を摘芯します。

●収穫

そらまめの開花から収穫までの日数は、温度の影響を受けるので作型によって異な

りますが、おおむね45～90日、平均60～70日となります。

収穫適期の目安は、莢が水平からやや下に向いた頃、莢幅が広く子実のふくらみが十分で、莢の色が濃く、光沢が出る頃です。また、莢の中の子実からみた目安は、莢を開けると子実の胎座部（へそ）が容易に離れ、しかもへそが黒変する前です。過熟になると食味が落ちるので注意が必要となります。

●主な病害虫と対策

［アブラムシ］
主に葉の裏に群生して吸汁し、葉の萎縮や生育阻害を引き起こす。

［ヨトウムシ］
夜間に出てきて作物を食い荒らす。

［スリップス（アザミウマ）］
葉や茎について吸汁し、葉に白い斑点が生じる。

［赤色斑点病（チョコレート斑点病）］
葉では内部がやや凹んだ赤褐色で、輪郭がはっきりとした病斑が生じる。

［モザイク病］
葉に黄緑色や緑色の鮮明なモザイクが生じる場合や、葉が細くなったり葉脈緑帯を生じたりする。アブラムシの吸汁によって伝搬される。

※詳細は表1を参照
※病害虫の被害や診断については最寄りの営農センターへご相談ください。

表1.そらまめの主な病害虫と対策について

病害虫名	症状	予防・対策
アブラムシ	葉の裏に群生して吸汁し、葉の萎縮や生育阻害を引き起こす。また、ウイルス性の病気を引き起こしたり、アリを誘引したりする。	アリはアブラムシと共存関係にあるため、アリを駆除することでアブラムシを減らせる可能性がある。
ヨトウムシ	夜間に出てきて作物を食い荒らす。ふ化直後には葉の裏側で集団食害し、次第に行動範囲を拡大していく。大きな被害を受けると収量減少につながる。	卵を見つけたら、ふ化する前に葉ごとに処分して大量発生を防ぐ。成長すると日中は土中に隠れているため、土を掘って捕殺する。
スリップス（アザミウマ）	葉や茎について吸汁し、葉に白い斑点が生じる。食害が増えると葉全体が褐色になり、放置すると枯死する。	産卵を防ぐため防虫ネットを張って予防する。大量発生すると農薬が行き届かなくなるため、予防が重要。
赤色斑点病（チョコレート斑点病）	葉では内部がやや凹んだ赤褐色で、輪郭がはっきりとした病斑が生じ、その後、落葉したり枯れたりする。	伏菌による病斑の出た葉は伝染源になるので、圃場外に持ち出す。水はけが悪く、湿度が高いと発病が助長されるので、圃場の水はけを改善し、適切な株間をとって風通しの良い環境を心がる。
モザイク病	葉に黄緑色や緑色の鮮明なモザイクが生じる場合や、葉が細くなったり葉脈緑帯を生じる。アブラムシの吸汁によって伝搬する。	育苗時におけるアブラムシの飛来防止が重要。露地栽培ではシルバーポリマルチを敷くなど、アブラムシの飛来を防止する対策が有効。

残留農薬検査実績について

ＪＡ山口県では、出荷される農産物の安全・安心の確保のため、出荷前の残留農薬検査を行っています。また研修会等を通じて農薬の適正使用に取り組んでいます。

■10月の検査実績
◎（一社）やまぐち食の安心・安全研究センター……25品目214検体

▷検査の結果、適用外農薬が１件検出されましたが、流通はしていません。

生産者の皆様へ

農薬の飛散防止の散布操作として、必要以上の薬液を散布しない、適正な圧力で散布する、圃場の周辺部では、外側から内向きに散布する、該当の作物に散布しないときには噴霧を止めるなどの点にご注意下さい。

青壮年部の輪

女性部・青壮年部の活動を紹介します

宇部／青壮年部

おのだネギ三昧焼きを販売

宇部青壮年部は、10月25日、ゆめ花マルシェ2025で、「おのだネギ三昧焼き」を販売しました。地元特産の「おのだネギ三昧」は、知名度が高く、大好きですという子供さんや家族のお土産にと買われる方など沢山のお客様で賑わいました。

防府とくぢ／女性部

防府とくぢ統括本部で「家の光愛読者大会」開催

防府とくぢ統括本部は10月10日「家の光愛読者大会」を開催しました。大会では部員が体験発表を行い、参加者は頷きながら耳を傾けました。芸人「ぶるぼん」さんが地域と農業の大切さを楽しく語り、抽選会や「100ダン」で会場が笑顔に包まれました。

萩／青壮年部

青壮年部がまつりでもちつき

萩青壮年部萩支部は11月８日、萩中央公園で開催された萩ふるさとまつりに出店し、もちつきの実演・販売を行いました。威勢の良い掛け声とともに、杵を振るう姿に会場は大いに盛り上がりました。

岩国／女性部

ソーレ！岩国女性部グラウンドゴルフ大会

10月24日、女性部員と岩国統括本部職員の84人がグラウンドゴルフ大会を通して親睦を深めました。青空の澄んだ秋晴れの下「和気あいあいとグラウンドゴルフができて楽しかった」と好評でした。その後、〇×形式の防災クイズで大いに盛り上がりました。

長門／女性部

女性部レクスポ大会

長門統括本部女性部は10月22日にレクスポ大会を開き、部員39人が参加しました。当日は、２チームに分かれ職員も加わり、レインボー体操や脳トレ、早口ことばで体や頭をほぐし、箸でお菓子をとなりに送るお菓子リレーなど楽しみ、お昼は部員の心のこもった手作り弁当を堪能しました。

美祢／女性部

フィリピン料理教室

女性大学の講師に市内在住の林ジョセリンさんを迎え、フィリピン料理教室を開催し、フィリピンの郷土料理「鶏肉のアドボ」や「茄子のオムレツ」やコンデンスミルクが入った「チキンマカロニサラダ」、ココナッツミルクで作るデザートの「マハブランカ」づくりに挑戦しました。

女性部 つながり

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

米づくり倶楽部　稲刈り体験

山口青壮年部は稲刈り体験を行いました。前日の雨で圃場がぬかるんでいましたが、子供たちは稲の持ち方や、鋸ガマの使い方など青壮年部や女性部に教えてもらいながら楽しく学びました。

周南／女性部

ウォーキングチャレンジで健康増進と仲間作り

周南統括本部女性部は、10月１日から月末までの１ヶ月間、部員と地域住民を対象にウオーキングに取り組みました。今年５年目を迎え健康増進と仲間作りを目的に、300人以上の参加を目指し交流を図りました。

下関の秋を満喫 女性部親睦旅行

日帰り親睦旅行を行い、8月にリニューアルした下関市立しものせき水族館「海響館」や「唐戸市場」などを訪れました。日常とは異なる環境でコミュニケーションを取り、部員同士の親睦を深めることができました。

視察研修旅行

統括本部内の女性部32人が11月４日、健康食品「萬田酵素」が運営する「因島発酵パーク」へ視察研修に行きました。同日は天候にも恵まれ、季節ごとに表情を変える草花や「万田酵素」を使った野菜に終始感動した様子。今後の女性部活動に役立てようと、施設内を時間の許す限り巡って楽しみました。

ふれあいグラウンド・ゴルフ大会

女性部員とＪＡ職員132人は10月18日、豊浦夢ヶ丘公園でグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。参加者全員が元気に３ラウンド、24ホールをプレーしました。会場には大きな歓声と笑いが響きました。優勝＝阿部俊枝さん(菊川ブロック)

Local Topics

★ローカル・トピックス★

各地のnewsをお届けします

宇部

JA資材店舗 CS甲子園2025で受賞

宇部東部営農センターは、「JA資材店舗CS甲子園2025」で敢闘賞を受賞しました。商品の特徴がよく分かる文字の工夫、立体的なポップ、目を引く大きさの売り場ディスプレイ作りで、見事受賞につながりました。今後も店舗の活性化に職員一丸となって取り組みます。

下関

悠々倶楽部会長・支所長交流 グラウンド・ゴルフ大会

各支所の悠々倶楽部会長と支所長32人は10月18日、乃木浜総合グラウンドでグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。和やかな雰囲気で笑顔が絶えない大会となり、参加者同士の親睦が深まりました。優勝＝神田支所チーム

周南

児童が生活科の学習でＪＡを訪問

下松市立花岡小学校の2年生14人は、10月17日に花岡支所を訪問しました。生活科の学習「もっと知りたい　たんけんたい」の一環で、地域で働く人や住んでいる人に直接話を聞き、人々の思いや町のよさに気付くことが目的です。

岩国

岩国れんこん目合わせ会

岩国れんこん生産出荷組合は、岩国市地方卸売市場にあるれんこん選果場で目あわせ会を行いました。出荷者は、一節の長さや太さ、幅や重さの規格を統一するため、レンコンを手に取りながら細かく協議しました。年末に向けて出荷量を増やしていきます。

周防大島

田布施農工高生徒が 周防大島ファーム㈱を視察

県立田布施農工高等学校生物生産科２年生28名が10月10日、近隣の農業関連企業４社を巡って、現場で働く人から就農に向けた心構えを学びました。そのうち「周防大島ファーム㈱」では、矢原弘行取締役が農業法人の経営状況や新規就農者の受入体制について高校生向けに分かりやすく説明しました。

南すおう

ふれあいどころ437「オータムフェスタ」

柳井市日積の都市農村交流施設ふれあいどころ437は毎年恒例の「オータムフェスタ」を開催しました。秋空のもとハロウィンにちなんで仮装を楽しむ子どもの姿も見られ、楽しい雰囲気で会場はにぎわいました。

防府とくぢ

高川学園サッカー部 田植えから収穫まで地域と共に

高川学園サッカー部の生徒が、地元農家の田中勇さんと西部営農センター指導員２人の指導のもと稲刈りを行いました。田植えから収穫まで仲間と協力し、農業の大変さや食のありがたみを実感。地域の方々との交流を通じ、感謝と絆を深める貴重な体験となりました。

長門

農と暮らしの見学体験ツアー

長門市役所は10月４日、５日、移住就農見学体験ツアーを行いました。見学体験ツアーには、応募のあった６人が参加し、１日目は、日置、油谷地区の法人やイチゴハウスなどを視察し、先輩移住就農者との交流会も行われ、２日目は、長門市内の暮らしを見学しました。

山口

相続セミナー

山口統括本部悠々倶楽部は「悠々倶楽部　相続セミナー」を10月17日に開催しました。株式会社ライフプランニングコンサルタンツ代表取締役の杉井克彦氏を講師に、相続対策、後見制度、相続問題など、人生100年時代の老後問題を学びました。

萩

阿武町特産キウイ出荷始まる

阿武町特産のキウイフルーツの選果が11月８日から始まりました。選果されたキウイフルーツは約１ヶ月低温貯蔵・追熟させ、12月から出荷します。今年は収量、果実の大きさともに例年並み、約13トンの出荷を見込んでいます。

美祢

消火競技大会で見事1位に！

消火競技大会が開かれ、女性の部に男女混合チームとして秋芳支所の花岡由菜、秋芳営農センターの太田悠生職員が出場。火災発生時の通報、消火器、消火栓を使用した消火活動等一連の火災発生初期活動を想定して実施し、見事１位！消火を通じて地域貢献につなげたいと思います。

資格取得のご案内

「小型車両系建設機械（解体用）」

運転の業務に係る特別教育（小型車両系建設機械《整地等》修了者）

鉄骨切断
コンクリート
圧砕機
（大割）（小割）
つかみ機

開催日：令和８年１月２４日（土）学科・実技
講習時間：開始9：00～終了12：10（３時間）
講習料金：15,000円（テキスト代を含む）
講習場所：学科　山口統括本部　2階第3会議室
実技　山口統括本部敷地内
参加定員：14名
（※５人以下の場合は延期となります）

申込期限：令和８年１月９日(金)
受講申込書のダウンロードはコチラ
受講を希望される方は、事前に
山口統括本部組合員課にお尋ね下さい。
・受講申込書はJA山口県HP内から
ダウンロード出来ます。
お問い合わせ・申込先：山口統括本部組合員課
山口市維新公園3丁目11番1号
TEL：083-922-5647

※講習日２週間前迄までに、お申し込み書の提出が必要です。　※詳しくはJA山口県HPの「講習会」で検索出来ます。

Hot News

令和7年度　中国四国地区JAくらしの担当者研修会

JA山口県は、中四国9県の引受県として10月20日、山口市の山口グランドホテルで「令和7年度中国四国地区JAくらしの担当者研修会」を開きました。中四国各県のくらしの担当者約50人が参加し、くらしの活動を浸透、加速させるため、実践状況や課題を共有し、相互交流を図りました。

研修会では、JA山口県くらしの活動課の平尾課長とJA高知中央会企画総務部の山本チーフより、それぞれの県での取り組みについて実践報告があり、研修会の最後には防災セミナーとして、防災士の資格を持つ、くらしの活動課末永担当課長を講師にペットボトルランタン作りを行いました。

本研修会を契機に今後も各県域でくらしの活動の魅力を発信し、地域に根差す組合となるよう、取り組みをすすめます。

▲ペットボトルランタン作りの様子

ゆめ花マルシェ2025

山口きらら博記念公園活性化協議会が主催する「ゆめ花マルシェ2025」が10月25日、26日に開催され、JAグループ山口もブース出展し、イベントを盛り上げました。

県産農畜産物のPRや食と農への理解を深めてもらおうと、女性部・青壮年部による農産物や加工品の販売、県産和牛の試食やハローキティーとコラボした国消国産クイズコーナーや吉本住みます芸人のぶるぼんさんによる農業チャレンジコーナーなど様々な出展を行いました。初日はあいにくの雨模様でしたが、2日間で合計53,000人の来場があり、多くの来場者で賑わい大盛況でした。

お知らせ

スマホでらくらく肥料・農薬を注文できるようになりました。

水稲肥料農薬・生産部会の予約注文書がいつでも提出できます！さらに、JA山口県で扱う一部の肥料・農薬をいつでも注文※いただけます！

今後、取扱資材・注文書は順次拡充していきます！

※配送日につきましては、統括本部のルールに準じます。

- パソコンやスマートフォンから資材注文ができる！
- 24時間365日注文可能！※システムメンテナンス時間を除く
- マイページで今までの注文履歴が分かる！
- 組合員の皆さまへおススメ情報を配信予定！

JA山口県「JAねっと注文」
https://yamaguchiken-shizai.nd-agri.jp/
会員登録については、右の2次元コードを読み込んでください

スマホからも簡単アクセス！

令和7年11月4日現在

JA山口県 くらしを応援する定期貯金

くらし応援定期貯金（窓口・ATM）

【取扱開始】令和7年11月4日(火)～ NEW

3年定期 適用金利 年 **0.500%**（税引後 年0.398%）

上記金利は令和7年11月4日時点の店頭表示金利（年0.25%）に金利年0.25%を加算したものです。

1年定期 適用金利 年 **0.375%**（税引後 年0.298%）

上記金利は令和7年11月4日時点の店頭表示金利（年0.225%）に金利年0.15%を加算したものです。

商品概要

■貯金種類：①スーパー定期貯金<単利型>（自動継続）※自動継続後は、原則として自動継続時のスーパー定期貯金（単利型）（1年）の店頭表示金利を当該満期日まで適用します。②スーパー定期貯金<複利型>（自動継続）※自動継続後は、原則として自動継続時のスーパー定期貯金（複利型）（3年）の店頭表示金利を当該満期日まで適用します。 ■取扱い：窓口またはATMでの取扱いとなります。（JAネットバンクではお預入れができません） ■預入期間：①1年②3年 ■ご利用いただける方：個人の方 ■預入金額：10万円以上※ATMでの現金預入の場合、機能制限により、1契約あたりの預入金額の上限は100万円（紙幣100枚）以内となります。

■中途解約：●この定期貯金は原則として満期日前に中途解約することはできません。やむを得ず満期日前に解約する場合は当JA所定の中途解約利率を適用します。

■留意事項：●利息には20.315%（国税15.315%、地方税5%）の税金がかかります。
●本定期貯金は、都合により予告なく中止、または内容を変更する場合があります。
●金利は随時見直しを行います。本商品金利の対象期間中であっても、金利情勢などにより変更する場合がありますので、お取引きの際には必ず最新の金利をご確認ください。
●詳しくは店頭の商品概要説明書またはホームページをご覧ください。

年金定期貯金 かがやき（窓口）

【取扱期間】
令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)

IB定期貯金（インターネットバンキング専用）

【取扱期間】
令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)

- くらし応援定期貯金
- 年金定期貯金 かがやき
- IB定期貯金

詳しくはこちら

詳しくは最寄りのJA山口県各支所にお問い合わせください!!

健康応援

橈骨遠位端骨折

長門総合病院　作業療法士　**城市　康平**

橈骨遠位端骨折とは？

橈骨遠位端骨折は、高齢者に多く見られる「三大骨折」の一つで、他には「大腿骨近位部骨折※1」や「上腕骨近位端骨折※2」があります。この骨折は、転倒した際に手をついたことによって、前腕の親指側にある「橈骨」の手首に近い部分が折れてしまうものです。特に骨粗鬆症を有する高齢者では、わずかな衝撃でも骨が折れてしまうことがあります。受傷直後には手首の痛み、腫れ、変形、動かしにくさなどの症状が現れます。

骨折のずれの有無や骨の安定性などに応じて治療法が変わります。骨の位置が安定している場合にはギプスなどで固定する保存療法が選択されますが、ズレが大きい、もしくは骨の支持性が低い場合には手術が必要となることもあります。近年では、固定後のリハビリテーションの重要性も広く認識されるようになってきました。

骨がついて終わりではない！リハビリの大切さ

橈骨遠位端骨折では、「骨がついた＝完治」ではありません。実際には、手首や指が固まって動かしにくくなったり、服を着る、箸を使う、家事を行うといった日常生活に大きな支障が出ることが少なくありません。だからこそ、骨折後のリハビリが極めて重要となります。

リハビリでは、手術やギプス固定などにより硬くなった関節を再び動かせるようにする可動域訓練、低下した筋力を取り戻すトレーニング、手指の細かい動作練習などを行います。加えて、着替えや食事、掃除などの動作練習を通じて、日常生活への復帰を支援します。私たちは「使える手」を取り戻すことを目指して、一人ひとりに合わせた支援を行っています。

セルフチェックで早めの受診を

以下のような症状がある方は、骨折の可能性があります。ぜひ早めに整形外科を受診してください。

- **転倒して手をついた後から手首が腫れている**
- **手首の形が普段と違う、変形している**
- **転倒後手首や指を動かすと強い痛みを感じる**

早期発見と早期の治療・リハビリが、良好な回復につながります。少しでも不安があれば、迷わず整形外科へご相談ください。

※1　大腿骨の付け根部分（股関節の近く）に起こる骨折で、転倒によって発生することが多く、寝たきりの原因になることもあります。治療には手術が選択されることが多く、早期のリハビリが重要です。

※2　肩の近い部分の上腕骨が折れる骨折で、転倒などで肩を強く打った際に発生します。肩関節の動きが制限されることがあり、保存療法または手術療法の後、肩の機能回復を目的としたリハビリが大切です。

ほっとあたたまる

簡単サムゲタン

材料(3~4人分) [調理時間:約50分]

手羽先……5本	ごま油……大さじ1
生姜……1片	生米(又はもち米)…大さじ3
にんにく……1片	水……800ml
ねぎ……1本	酒……大さじ1
大根……150g	塩……小さじ1

作り方

①手羽先に骨にそって切れ目をいれる。
②生姜を薄切りにする。にんにくは皮をむき、2mmほどに切る。ねぎは青い部分も長さ2cmほどに切る。大根は月切りにする。
③ごま油を鍋に引き、皮目を下に手羽先を並べ、きつね色になるまでひっくり返さずに中火で焼く。
④生米(又はもち米)は軽く洗い水気を切る。
⑤切った野菜類、生米、水、酒を加えて火にかけ沸騰したらアクを取り弱めの中火にし、蓋をして30分ほど煮る。
⑥塩で味を整え、お好みでキムチや薬味をのせて出来上がり。

お好みでクコの実を入れると、より本格的な味わいに。
野菜はごぼうや人参など根菜を入れても美味しいです。

お便りコーナー

みなさんからのお便りを募集しています。
絵手紙も大歓迎！宛先は、クロスワードパズルの応募先「お便り係」まで。

10月号応募総数 233通

秋の味覚

新米を家族揃っていただくのが大好きです。これに味噌汁と秋刀魚、蒲鉾、卵焼きが添えられれば格別です。やはり日本人。素朴な味がたまりません。
収穫の　稔りを讃ふ　秋の膳
(※俳句です)
(山口市　T・Oさん)

秋の味覚は何といっても、つやつや色白の新米。炊き立てのあつあつを塩おにぎりにしてパクッと食べると親も孫もほっこりにっこり笑顔いっぱいになります。
(萩市　T・Yさん)

もう少ししたら主人の好きだった栗、柿が実ります。草刈りの休憩中に、近くの柿の木から柿を手に取り美味しそうに食べていたのを思い出します。旅立って早3年。今年もたくさん実りましたが、サルとイノシシが代わりに食べてるようです。さあ明日も孫のため頑張りましょうか!!
(柳井市　Y・Iさん)

土地が合うのか、我家周辺は里芋を作っています。我家の伝統のように母から教えてもらった「里芋混ぜごはん」。これを食べるのが最高の秋の味。子供嫁も大好物です。
(山口市　K・Yさん)

秋らしくなり、旬を迎える秋刀魚（サンマ）の塩焼きで晩酌一杯と「栗ごはん」を美味しく食しています。
(周南市　K・Wさん)

今年も我が家の旨い米が採れました。高地の水田なので、とても甘く冷えても旨いです。コメ不足や値上げなんか関係なし！いっぱい食べるぞ！
(岩国市　H・Hさん)

たくさんのお便りありがとうございました。みなさんのご意見・ご要望につきましては、今後の事業や広報誌作成に活かしてまいります。

今月のお題「来年の目標」

クロスワードの答えと一緒にお送りください。これまで通り今月号の感想等もお待ちしています。

応募先のメールアドレスが変更になります！ご注意ください。【新しい送付先メールアドレス】12-oubo@ja-ymg.or.jp

※応募先メールアドレスが変わりました

パズルを解いてプレゼントをもらおう!

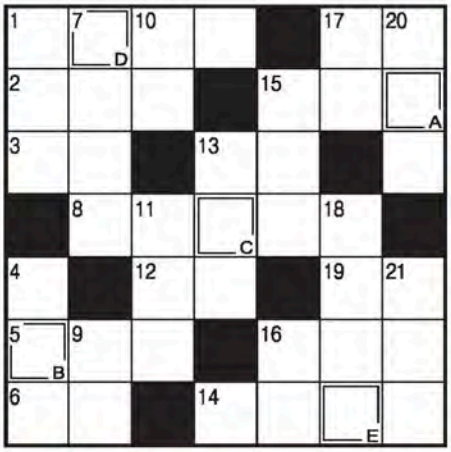
クロスワード

↓ タテのカギ

①夜目――笠の内
④足を中に入れて暖を取ります
⑦サッカー日本女子代表の愛称に使われている花
⑨クリスマスツリーに使われる木
⑩日本酒を温めること
⑪じょうごとも呼ばれる道具
⑬忘年会で乾杯の――を取った
⑮高いところに載せたものを取るときの体勢
⑯クリスマスツリーのてっぺんにも飾ります
⑰青い染め物に使われる植物
⑱物ごとの順序などがさかさまになっていること
⑳ささがきにすることも多い根菜
㉑韓国の首都

→ ヨコのカギ

①サンタクロースが乗るソリを引きます
②練り物や大根などを煮込みます
③ごはんのこと。握り――
⑤和服の袖の下、袋状の部分
⑥――を憎んで人を憎まず
⑧南米の北端にある国。首都はボゴタ
⑫漢字では独活と書く山菜
⑬木を切り倒すときに使います
⑭dBと表記される、音などの強さを示す単位
⑮暮れのあいさつとして贈ります
⑯人間は二足――をする生き物です
⑰疲れたときには出して、おいしいときには落ちるもの
⑲泣き顔になること。――をかく



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょう？ 正解した方の中から、毎月抽選でプレゼントが当たります!

答えは...

A	B	C	D	E

先月号解答

A B C D E
ブンカサイ

今月のプレゼント
Aコープ商品詰め合わせセットを20人の方に

応募方法
下記の必要事項をご記入いただき、ハガキまたはメールにてご応募ください。
❶パズルの答え❷郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・連絡先❸今月のテーマ「来年の目標」や今月号の感想など何でもお待ちしています。

応募先
ハガキ：754-0002 山口県山口市小郡下郷2139番地 「JAやまぐちけん」 プレゼントクイズ係
メール：12-oubo@ja-ymg.or.jp ※件名に「クイズ応募」と記入してください。

応募締切 12/25[木] 消印有効 メールは締切日送信分まで

※クイズの当選は賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。
※お名前・住所の書かれていないハガキが多いです。投函する前にもう一度確認をお願いします。

お得な
JAの家庭雑誌
家の光

定価(税込) 毎号統一価格 900円
※令和7年9月号より定価改定をいたします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。
購読のお申し込みはＪＡへ
※表紙の内容は変更になる場合があります。

おいしくて 笑顔になる
うまいル み～つけた!
みんなのよい食 プロジェクト
放送スケジュール(予定)
11/29・12/6 メロン (宇部市)
12/13・12/20 柑橘 (山口市)
※放送スケジュールは変更となることがあります。詳しくは、下記二次元コードよりご確認ください。
毎週土曜日 17:24～ tysで放送
見逃した方はこちらでご覧いただけます。
https://www.ja-ymg.or.jp/umairu/
うまいル 検索
安全・安心な山口県の農畜産物を応援する番組。
うまいルみ～つけた!公式X (旧Twitter)
「番組のお知らせ」や「おすすめのレシピ」などを発信中!
@umairu_mituketa「うまいル」でユーザー検索してね。
フォローしてね!!

地域農業を元気に話題や情報が満載

購読料1カ月(税込み)
本紙 3,100円
電子版 2,403円
●購読のお申し込みはJAへ
THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS 日本農業新聞
https://www.agrinews.co.jp
知る、活かす、つなぐ～JAグループ情報共有運動

JA山口県公式インスタグラムで旬の情報を発信中!
一部の統括本部でも地域に合わせたインスタグラムを開設しています!
JA山口県公式インスタグラムはコチラ▶
JA.YAMAGUCHIKEN

第９回 理事会だより

［令和７年10月22日(水)開催］

提案事項はすべて原案通り承認されました。

議　案

第１号議案　貸付について
第２号議案　組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針の一部変更について
第３号議案　米麦共同乾燥調製施設再編整備方針（案）について
第４号議案　役員選任推薦会議細則の一部変更について
第５号議案　山口県西部森林組合への増資について
第６号議案　出資の減口について
第７号議案　令和７年産規格外米の概算金について

報告・確認事項

(1)　令和７年度上半期仮決算報告について
(2)　令和７年度９月末事業実績について
(3)　次代の協同創造プランの実践に向けて ～Tomoni-PJ運動～
(4)　余裕金の運用状況・四半期運用方針について
(5)　金融円滑化対応状況報告について
(6)　令和７年度ＪＡ共済コンプライアンス点検結果および改善方針の概要について
(7)　令和７年産米集荷状況について
(8)　統合的リスク管理に基づくリスク取得状況について
(9)　内部統制整備の取組状況について
(10)　マネロン等の防止にかかる対応状況について
(11)　コンプライアンスにかかる定期報告について
(12)　組合員の加入および脱退について
(13)　令和７年度監査総括（中間）報告について

JAの概要［令和7年10月31日(金)現在］

組合員数	207,363人
〔正：62,613人　准：144,750人〕	
正職員数(11/1現在)	1,856人
貯金	1兆2,252億3,150万円
貸出金	3,566億9,916万円
販売高	128億5,990万円
購買品供給高	79億9,600円
長期共済保有高	3兆5,232億3,149万円
出資金	158億8,793万円

第７回 経営管理委員会だより

［令和７年10月31日(金)開催］

提案事項はすべて原案通り承認されました。

議　案

第１号議案　米麦共同乾燥調製施設再編整備方針について
第２号議案　役員選任推薦会議細則の一部変更について
第３号議案　山口県西部森林組合への増資について

報告・確認事項

(1)　令和７年度上半期仮決算報告について
(2)　令和７年度上半期事業実績について（地区別総代協議会資料）
(3)　令和７年度自己改革活動報告書について（地区別総代協議会資料）
(4)　次代の協同創造プランの実践に向けて ～Tomoni-PJ運動～
(5)　組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針の一部変更について
(6)　余裕金の運用状況・四半期運用方針について
(7)　令和７年産規格外米の概算金について
(8)　令和７年産米集荷状況について
(9)　統合的リスク管理に基づくリスク取得状況について
(10)　コンプライアンスにかかる定期報告について
(11)　組合員の加入および脱退について
(12)　令和７年度監査総括（中間）報告について

その他

(1)　総務部門（組合員加入促進、家の光・農業新聞の普及拡大）の取組みへの協力依頼について
(2)　災害見舞金の活用について

組合員・利用者の皆さまへ

山口県農業協同組合

集金業務にかかるお知らせ（信用事業・共済事業）

平素はＪＡ事業全般にわたり、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、標記について、金融機関として適正な業務の遂行を目的として取り組む事項を以下のとおりお知らせいたします。

①　渉外担当者以外の職員が現金・通帳・証書・更新証・継続証・伝票等の「お預かり」または「お届け」を行うことはございません。
②　渉外担当者が現金・通帳・証書・更新証・継続証・伝票等をお預かりする際は、「受取書」または「領収書」等を発行いたしますので、必ずお受取りください。お届品・返却品がある場合は、「受取書」と引換えとなりますので、「受取書」は大切に保管してください。
③　令和５年８月１日以降、渉外担当者が貯金口座からの払出現金をお届けする場合は、原則「（1）渉外担当者以外の支所職員からの電話」、「（2）複数人で現金をお届けする」、（1）（2）いずれかの方法にて払出の確認をさせていただきます。
　また、現金交付時には「受取書」との引換えに加え「受領書」へご署名とお届印の押印をいただくことになります。
④　定期性貯金（定期貯金・定期積金）の解約・満期解約で、その解約金等の全部または一部を現金でお支払いするものについては、渉外担当者による訪問先等（支所外）での取次を行わないこととなりました。
　現金でお受取りを希望される場合は、ご本人様が貯金証書・お届印・本人確認書類等を支所窓口にお持ちのうえ、解約をお申し出ください（ご家族の方による委任状対応も可能です）。
　詳しくは、最寄りの支所までお問い合わせください。

緊急連絡先（休日・時間外）

◆交通事故　ジコハクミアイ　0120-258931　受付時間　平日／17:00～翌朝9:00　土・日・祝日／終日

◆キャッシュカードの紛失・盗難　0120-027-026

◆JAカードの紛失・盗難（単体型・一体型）　0120-159-674　（24時間　365日）

JA山口県広報誌
2025. 12月号 vol.80
ホームページ https://www.ja-ymg.or.jp/

JA山口県ファーマーズマーケット
ここっちゃ
Farmer's Market

Farmer's Market Sweets Tour

直売所 おやつめぐり

毎日のおはぎづくりは
大変ですが、
これが私の生きがいです

工房ふきのとうの
山根さん

工房ふきのとうの おはぎ

1つ1つがずっしりとして
とても食べ応えがあって嬉しい♪

工房ふきのとうの山根要子さんがつくるおはぎ。
周防大島町産のもち米を使い、
毎日作って出荷されています。
優しい甘さでいくつでも食べたくなる逸品です。
ぜひ周防大島町へお越しの際は
味わってみてください。

1パック
400円(税込)

販売スケジュール

月～土	島の恵み小松店
日	島の恵み本店
水	三蒲ふれあい店

周防大島町

島の恵み 小松店

住所／大島郡周防大島町大字小松209-9
TEL／0820-74-2083
営業時間／9：00～17：30
定休日／毎週日曜日
駐車場／普通車24台

これからのオススメ商品は
みかんの町 周防大島町の
柑橘各種

【発　行】山口県農業協同組合
【発行日】令和7年11月25日
【住　所】〒754-0002 山口県山口市小郡下郷2139番地
【編　集】総務部くらしの活動課
【印　刷】株式会社山口県農協印刷
【TEL】083-973-3500
【FAX】083-976-6832